



平成 30 年 3 月 27 日

内閣府（防災担当）

南海トラフ沿いの異常な現象への防災対応検討 ワーキンググループの設置について

本日、中央防災会議 防災対策実行会議（座長：菅 義偉 内閣官房長官）を持ち回りで開催し、「南海トラフ沿いの異常な現象への防災対応検討ワーキンググループ」を設置しました。本ワーキンググループの設置趣旨・メンバー等は別紙のとおりです。

なお、第 1 回会議は平成 30 年 4 月 12 日（木）10 時 00 分～12 時 00 分の開催を予定しておりますが、詳細については追ってお知らせいたします。

<本件問合せ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（調査・企画担当）付

企画官 高橋 伸輔

参事官補佐 佐藤 壮紀

電話：03-3501-5693

FAX：03-3501-6820

○趣旨

平成29年9月に取りまとめられた「南海トラフ沿いの地震観測・評価に基づく防災対応のあり方について（報告）」に示された南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合の防災対応の基本的な方向性に基づき、国は関係地方公共団体等の協力の下、考えられる防災対応や、それを実施する際の課題等について、地域の実情を踏まえて具体的に検討しているところ。

これらの検討を踏まえ、南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合の防災対応の在り方や、防災対応を実行するに当たっての社会的な仕組み等について検討するため、防災対策実行会議の下にワーキンググループを設置する。

○論点

- ・南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合の防災対応の在り方
- ・上記の防災対応を実行するに当たっての社会的な仕組みなど

○メンバー

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| (主査) 福和 伸夫 | 名古屋大学減災連携研究センター長・教授 |
| (委員) 岩田 孝仁 | 静岡大学防災総合センター長・教授 |
| 大林 厚臣 | 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授 |
| 加藤 孝明 | 東京大学生産技術研究所准教授 |
| 清野 純史 | 京都大学大学院工学研究科教授 |
| 鎌田 泰子 | 神戸大学大学院工学研究科准教授 |
| 阪本真由美 | 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授 |
| 田中 淳 | 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター長・教授 |
| 田村 圭子 | 新潟大学危機管理本部危機管理室教授 |
| 中埜 良昭 | 東京大学生産技術研究所教授 |
| 野口貴公美 | 一橋大学大学院法学研究科教授 |
| 橋爪 尚泰 | 日本放送協会報道局災害・気象センター長 |
| 矢守 克也 | 京都大学防災研究所教授 |
| 平田 直 | 東京大学地震研究所地震予知研究センター長・教授 |
| 山岡 耕春 | 名古屋大学大学院環境学研究科教授 |
| 栗原 大介 | 一般社団法人中部経済連合会常務理事 |
| 青木 章泰 | 日本商工会議所常議員・総合政策委員 (高知県商工会議所連合会会頭) |
| 川勝 平太 | 静岡県知事 |
| 尾崎 正直 | 高知県知事 |

